

2024年(令和6年)
第873号

10月

編集及び発行人:
東京土建一般労働組合
杉並支部
杉並区高円寺南3-6-2
TEL(3313)1445
FAX(3313)7096
メール doken-suginami@mx10.ttcn.ne.jp
定価1部50円(購読料は組合費に含む)

●建設業に働くみなさんの仕事とくらしを応援します

すぎなみ

支部会館休館のお知らせ

下記日程は休館となります。ご了承ください。

11月1日(金)終日 書記局会議
土・日・祝日も休館

無料経営相談会

10月31日(木)10時～11時～
けんせつプラザ東京(要予約)



道路も冠水した

河川の氾濫により
流れ着いた倒木

能登半島復興支援ボランティア

集中豪雨で作業中止 復旧作業により無事帰宅

9月20日夜、バスタ新宿を出発した杉並支部の仲間12人は早朝金沢駅に到着し、道具を持参した先発隊3人と合流、一路珠州市を目指しました。次第に雨が降り出し、珠州市ボランティアセンターに着いた頃には土砂降りに。大雨特別警報が発令され、河川氾濫の情報もあったため、ボランティア作業は中止、金沢市に戻ろうとするも道路が全て通行止めになりました。

たまたま入ったコンビニが少し海拔が高かったため、しばらく待機することになり、避難所への移動も覚悟した矢先、道路が通行止全面解除になり、無事金沢まで帰り帰って来ることができました。

帰りの道中、道路には河川の氾濫により流れ着いた倒木やガレキが散乱しており、重機による素早い応急復旧作業に感動しました。しかし本格的な復旧はこれからです。珠州市センター長の「せっかく来ていただいて作業もできず、事故に遭ったりすると申し訳ない」という言葉が心に残ります(文責・双木)。

杉二小授業支援・浜福の仲間7人参加

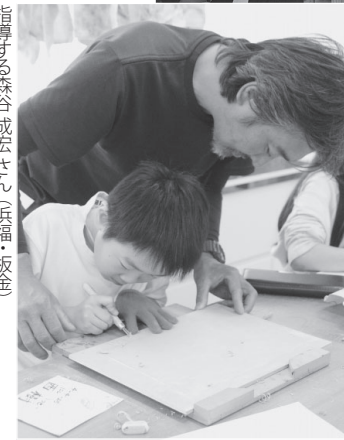
OH Pを使用した彫刻刀の説明に熱心に聞き入る子どもたち(先生は樋口三春さん)



8月26日、杉並第二小学校の図工の授業に工作指導の先生として、浜福分会より7人の仲間が参加しました。杉二小の授業支援は今から25年前、成浜分会時代の1999年10月にスタートしました。組合員自身が地元の小学校を卒業して、今の子どもたちに図工の授業をサポートすることは、感慨深いものがあります。



本日のスペシャルゲストの紹介



指導する森谷成宏さん(浜福・板金)

「初めて使う彫刻刀で版画を作ろう」というもの。樋口三春さん(水道)が教壇に立ち「今日は2種類(三角刀・丸刀)の彫刻刀を使います。振り回して友だちを傷つけたりしないように。彫る時は片手運転は禁止です」と注意喚起、手元を映したOH Pを使用して実際に彫つてみると「おー」と感嘆の声が起きました。

子どもたちからは「なかなかうまくできなかったけど、彫る作業が楽しかった」「最初に彫った時引っかけたて難しかったけど、角度をいろいろ変えたらスムーズに彫ることができた」などの感想がありました。組合は今後も授業支援など、地域支援活動を継続していきます。

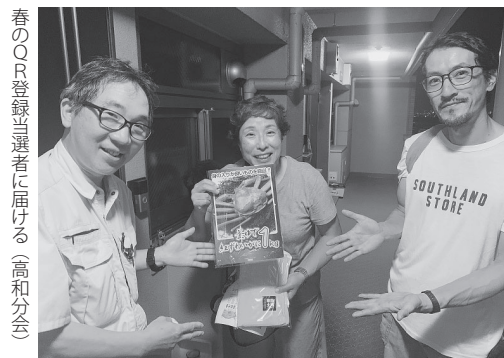
「彫刻刀難しかったけど、楽しかったよ」

当日、杉二小に集合した浜福分会の仲間7人は、担当教諭の市川先生より「本日はスペシャルゲストとして、東京土建から建築のプロのみなさんがこんなにも来てくれました」と紹介を受けました。

杉二小の先生より



【杉二小教諭 市川 江真さん】プロに教えてもらうのは、子どもたちにとって新鮮な体験です。初めての体験なので「難しかった」が正解だと思います。1時間の授業でも来ていただき、本当に助かっています。ありがとうございました。



春のOR登録当選者に届ける(高和分委)

秋の
拡大
行動日

10月23日(水)・24日(木)
30日(水)・31日(木)
※時間は役員にお尋ねください

役員・仲間の 奮闘続く 訪問行動に参加しよう

行動日には、「LINE公式登録キャンペーン」「組合イベント」を仲間にお知らせする訪問行動に取り組んでいます。多くの仲間の参加があれば、行動量も引き上げられます。ぜひ参加をお願いします。

行動日に参加しよう

組合未加入の仲間をご紹介ください
国保料が高い、現場で一人親方
労災への加入を求められた、CC
USに登録したい…要求は人それぞれですが、組合は仲間寄り添い、解決に導きます。まずは会って話させてください。未加入者情報は、分会役員・書記局まで。

秋の拡大月間も残り2週間あまり、各分会で役員・仲間の奮闘が続いています。最終盤の行動として、組織を守るためにご協力をお願いします。



石川 組織担当四役



齋藤 組織部長

秋の拡大月間も最終盤



支部の
ホームページは
こちら

<https://www.doken-suginami.org/shibu/index.html>

東京土建杉並支部

検索

いこうと思う。

災害に対する備えをすすめよう

(岸川 正・常任執行委員)

片陽

▼今年1月1日に地震の起きた能登半島を今度は集中豪雨が襲った。土砂崩れや土石流に巻き込まれて亡くなった方や、未だ行方不明となっている方もいる。亡くなられた方や、復興に向けて懸命に努力してきた被災地のみなさんと思うといたたまれない気持ちになる。▼折しも杉並支部から能登半島復興支援ボランティアに向かったメンバーも集中豪雨による河川の氾濫で全面道路通行止めになり、珠州市で立ち往生したという。全員無事に帰って来られては嬉しい。▼何も起きない穏やかな生活を送れたら何よりだが、災害はいつやってくるかわからない。災害時の備蓄品を保つ方法として、ローリングストックという方法がある。これは備蓄食品を定期的に消費し、その都度買い足して備える方法だ。震災や被災地の場所や震災備品の点検など、災害に対する備えをすすめていこうと思う。

防災学習会「能登半島地震と東京の防災」67人が参加



ビーズ隊員に登録して我がまちを守ろう

豪雨災害には3つのパターンがあります。
①外水氾濫（河川）
②内水氾濫（下水道）
③土砂崩れ（がけ崩れ）
①の対策として、拡幅（横）と掘削（縦）をおこない、流量を増やすしかありません。途中から工事しても下流であふれるため、最下流からおこなう必要があります。何年もかかってしまいます。
そこで「地下調節池」を造ることで流水を受け止め、下流の水量を減らすことで上流部の河川改修が可能になります（環状7号線地下には内径12M・貯留量54万㎡の地下調整池がある）。

②の対策として、下水管を増やす、雨水貯留管をつくる、雨水浸透施設をつくるなどがあります。
東京都の目標豪雨対策は85ミリですが、平成17年に杉並区では112ミリの降雨があり、目標を引き上げるべきだという話がありました。



吉田 ビーズ隊長

2024年度のビーズの活動は、7月26日に能登半島復興ボランティアに5人が参加した。東京都内の特定緊急輸送道路に面した建物の耐震化状況は86・3%（令和2年6月現在）。杉並区の耐震化状況は、青梅街道や環八・環七など全て80%を超えています。しかし、荻窪警察署と荻窪消防署を挟む交差点に、耐震性を欠く建物が4棟あるため、発災時には両署から出動できない恐れがあります。このような建物を二つ三つ無くしていくことが対策につながります。

杉並区内には計13万棟の建物があり、大地震で全壊2、500棟・半壊1万棟の可能性がある中、重機はたった15台しかありません。現実的には倒壊しないよう、建物の耐震補強工事をすすめていくしかないと思います。
8月4日には支部会館を会場に「普通救命講習」を開催。杉並消防署と消防団の協力のもと「心肺蘇生」「AED（自動体外式除細動器）」について学びました。
災害が発生した時のビーズの動きとして、支援活動は災害発生から3日後あたりから、荻窪消防署から活動指示を受けておこなうとしていましたが、杉並区役所や杉並消防署から建築技術・技能を持つビーズに対

耐震化こそ震災対策の本丸

能登半島地震と東京の防災対策

9月2日におこなった防災学習会には67人が参加。昨年に引き続き、早坂都議より講演「能登半島地震と東京の防災」、吉田隊長より「まちの救助隊ビーズの活動」報告がありました（文責・双木）。

豪雨への3つの対策

豪雨災害には3つのパターンがあります。
①外水氾濫（河川）
②内水氾濫（下水道）
③土砂崩れ（がけ崩れ）

杉並区には、崖崩れの可能性がある地域（久我山・高井戸など）があります。令和5年台風2号で杉並区は崖崩れの恐れのある105世帯（200人）に避難指示を発令しましたが、避難所へ避難した人は誰もいませんでした。③対策として、避難指示を知らせる最大限の努力（全世帯訪問）と避難完了までの確認、105世帯に危険性が高い土地であることを徹底的に周知することが考えられます。

能登半島地震の教訓 杉並区の対策

能登半島地震は、土砂崩れにより道路が寸断され、避難や救助の障害になりました。また、建物の倒壊は層破壊（パンケーキクラッシュ）が目立ちました。これは耐震化率が約50%と遅れていたため、被害の拡大につながったと思われます。

建設国保 都費補助現行水準確保

都議全員より賛同署名もらう



公明党 松葉 多美子 都議会議員

立憲民主党 関口 健太郎 都議会議員



【社会保障対策部・発】9月18日、杉並建築協議会（東京土建・杉並建設・建設ユニオン）で杉並選出の都議会議員6人に建設国保の補助金等の賛同署名行動をおこないました。

建設国保の現状と現場で働く労働者の現状を訴え、①建設国保への都費補助の現行水準確保、②健康保険証存続、について快く署名をいただくことができました。

防災士が語る 災害と防災

青木 隆之 防災士



防災士模擬試験で 防災について学ぼう

今回は、先月掲載した、防災士試験で使用されている模擬試験の解説を掲載します。（文責・双木）

問1 「長周期地震動」に関する記述のうち、正しいものはどれか

- ①正解＝ゆったりした揺れをもたらす地震動は、周期が数秒から数十秒と長く「長周期地震動」と呼ばれている。
- ②誤り＝震源から250km離れた場所で起きた火災は、長周期振動との共振による「スロッシング現象」であった。
- ③誤り＝海溝型の巨大地震の場合、震源域から遠い都市部で長周期地震動が発生することが予想される。

問2 「山体崩壊・岩屑（がんせつ）なだれ」に関する記述のうち、正しいものはどれか

- ①誤り＝山体崩壊は、人間の力では食い止めることのできない巨大な地盤災害である。
- ②誤り＝岩屑なだれは大量の空気を媒体として流下する。水を媒体として流れるのは土石流である。
- ③正解＝岩屑なだれは、大量の土石が空気を媒体として流下するため、地表との摩擦が小さく、速度を増す。そのため、運動エネルギーが大きくなり、破壊力を増す。

問3 「津波」に関する記述のうち、正しいものはどれか

- ①誤り＝水深4,000mの所では、時速約700kmというジェット機並みの速さで伝播することになる。
- ②誤り＝「津波地震」により発生する津波は、地震による津波全体の約10%程度であり、気象庁は長周期の地震波の捕捉と津波予報のための技術開発をすすめている。
- ③正解＝「遠地津波」とは、海のかなたで起きた地震によって発生し、海を渡って襲来する地震を指し、気象庁では日本の沿岸から600km以上離れた海域で発生した津波と定義している。



募集

■ 現場管理 ■

(株)弥彦工務店
代表 児玉 達朗
杉並区和田3-50-3
パークサイドテラスコダマ
Tel.090-2658-4844

■ 外構造園作業スタッフ ■

グリーンスペース計画(株)
代表 益田 陽介
杉並区下井草3-20-11-105
メゾンヴェルトⅢ
Tel.080-1074-4655

■ 電気工事士 ■

【社員】
(有)リケンエナジー
代表 縫村 信秋
杉並区浜田山1-23-7
Tel.03-3290-0122

■ 配管工 ■

【社員】
斎喜工業(株)
代表 齋藤 隆男
杉並区大宮1-2-2-201
Tel.03-3328-9638

■ 防水 ■

【社員】
(株)奄防
代表 南 忠文
西東京市東町5-7-20
Tel.090-8030-8822

■ 造園工 ■

【社員】
(株)ネクストグリーン
代表 堀内 幸雄
杉並区堀ノ内2-7-7-101
Tel.03-6677-7168

■ 測量士・測量士補 ■

【社員・アルバイト】
リーベン開発設計(株)
代表 古地 孝博
杉並区阿佐谷南3-31-14
Tel.03-3392-4735

■ 塗装・防水・電気・営業 ■

【社員】
(株)しんせん
代表 小笠原 健悦
杉並区堀ノ内3-49-7横尾ビル1F
Tel.03-3311-2196

■ 塩ビシート専門 ■

【社員】
(株)UPstart
代表 相澤 秀明
杉並区永福1-39-9-106
Tel.03-6677-3747

■ ガラス工 ■

【社員】
(株)住硝
代表 市 大介
杉並区高井戸西2-12-16水村ビル1F
Tel.03-3331-2281



掲載は無料です
どうぞご利用
ください

事業主太公望、集まれ！

事業所交流会 アジ釣り大会



- 日 時** 11月23日 (土・祝) 7時30分出船
場 所 荒川屋 (横浜市金沢区洲崎町6-1)
集 合 6時30分現地集合、7時までに受付
参加費 12,000円 (乗船代・エサ代・氷・懇親会・レク保険)
※別途仕掛け代：350円
対 象 組織内事業所の代表者 (代理参加可)
懇親会 無料 (表彰式・豪華景品あり)

詳細は
支部担当・藤澤
まで

第41回本部仲間の作品コンクール

10月1日から12月26日を作品募集期間として、コンクールをおこないます。どしどし応募ください。

- 文芸の部**
①短歌 ②俳句 ③川柳
※一人につき1部門5作品まで
※自動生成AI (チャットGPTなど) による作品は
ご遠慮ください

- 写真の部**
①組合活動 ②スナップ ③風景 ④憧れ
※④憧れは仕事の親方や先輩、親の背中などへの眼差しを捉えた前向きな作品
※一人につき1部門3作品まで

詳細は
支部担当・中島まで

【応募方法】 所定の用紙に記入の上、支部に提出

第43回本部将棋大会

- 日 時** 12月8日 (日) 9時受付、9時30分開会式
会 場 けんせつプラザ東京
参加費 無料 (参加費2000円を支部より補助)
締 切 11月22日 (金)

申し込みは
支部担当
中島まで

雪間草

～利休の娘お吟～



前進座11月公演・統一観劇会

- 日 時** 11月10日 (日) 14時30分開演
会 場 日本橋・三越劇場
観劇料 A席6,500円
(A席8,500円のところ補助あり)
※申し込みは支部担当・中島まで

仲間です
よろしく

10月当初人員3,029人
(分会・群順 敬称略)



国による強引なマイナ保険証促進により、医療機関においてトラブルや混乱が起きています。こんな状況下で「健康保険証の廃止」を決行すれば、自治体や医療機関で大きな混乱が起きることは必至の状況です。

現行保険証が資格確認書に
今持っている保険証は、来年3月31日の有効期限まで使用できます。マイナ保険証を持つていない土建国保加入者には、来年4月以降「資格確認書(1年有効)」を発行しま

家族が増えた、住所変更などの手続きは？
マイナ保険証を持っている方には、来年4月以降「資格情報のお知らせ」が交付されます。これはマイナ保険証が病院の窓口でシス

「マイナ保険証」の取得は任意です。東京土建は引き続き、健康保険証の存続に向けた運動を継続していきます。

土建国保は来年3月末まで使用可 4月以降は「資格確認書」で医療機関を受診

Q 12月以降の保険証ってどうなるの？

す。この資格確認書は保険証の代わりとなり、保険診療を受けることができます。

診できるので「資格情報のお知らせ」は携帯をお願いします。

12月以降の手続きについては、保険証は発行できないので、「資格確認書」または「資格情報のお知らせ」が発行されます。

自転車保険に加入しよう

★令和2年4月1日～加入義務化★

高額賠償金が発生するケースも

加入例：家族型

- ・年間掛金4,500円
 - ・ケガの補償：組合員と同居の家族、別居の未婚の子
 - ・個人賠償保険：2億
- ※個人型もあり (詳しくは支部担当・中島まで)

自転車保険は、自転車事故によるケガの保障と、加害者となつてしまった場合の「日常生活賠償保険」がセットになっています。

自転車事故は、思わぬ大きな事故になる場合も。自転車に乗っていた小学生が歩行者と衝突し、意識不明になった事故で、9500万円もの賠償金が保護者に請求されたケースもあります。もしもの事故に備えましょう。

注意

自転車の酒気帯び (スマホながら) 運転

11月より罰則付き違反に

令和6年改正道路交通法が成立

749件(89.6%)となっています。罰則は、6ヶ月以下の懲役または10万円以下の罰金になります。

酒気帯びの罰則

自転車の「酒気帯び運転」は、これまで禁止されていましたが罰則の対象外でした。罰則は3年以下の懲役または50万円以下の罰金になります(「酒酔い運転」は5年以下の懲役または100万円以下の罰金)。

組合活動に自転車で参加し飲酒した場合は、自転車には乗らずに押して帰宅しましょう。

友人に
描いてもらった
似顔絵

私は終戦の1カ月前に疎開先の母の実家、茨城県の水海（みづうみ）の馬小屋で生まれたと聞いています。兄妹は姉と妹2人です。終戦後、池袋にある父の勤める会社の社宅に住んでいました。小学校1年の時、担任の先生が怖く登校拒否になりましたが、2年になると担任が変わり、給食時間や運動会などに呼びにきてくれて、いつしか登校できるようになりました（喜）。その先生が、運動会の絵をみんなの前で褒めてくれたことが絵を描くことが好きになるキッカケとなりました。

大田区にある都立高校に進学。担任が美術の先生で「絵が描ければ建築に近い仕事ができる科」のある美術大を勧められ、工芸工業デザイン科に入学しました。卒業後、建築の仕事がしたくて小さな設計事務所就職。基本設計から現場監理などの基本を教え込まれました。仕事は毎日終電で帰宅、受験時代に知り合った家内との結婚生活にすれ違いが生じたため、退職しました。

退職後は、デザインのコンペなど

人生の節々に みえた建築設計

むらぐち けんいちろう
村口 顯一郎さん 井荻・建築設計

た。自分が入院した時には大変お世話になりました。また、2010年の杉並支部新会館建設コンペに参加、設計・監理の仕事をしたとき、10年目の大規模改修も無事終えて今日を迎えていることにホッとしております。

昔から、写真の代わりに旅先の「紀行スケッチ」を描いて

きました。数字にはチョット弱いけど絵を描ける文科系建築家として、お客さまに空間イメージをわかりやすく伝えられていると思います。

現在、銀座の美術家会館で仲間のクロッキー会に参加しています。制限時間20分、10分そして「5分ポーズスケッチ」では「無心」になり頭がスッキリ、その後参加した仲間との飲み会で又スッキリです（笑）。健康維持のため、朝のラジオ体操と1日8千歩歩くことを日課として続けていくつもりです。

【取材 双木 淳志】



第 370 回

西荻分会

井荻小の土曜クラブで工作指導

【西荻分会・発】9月21日（土）の午前、西荻分会の仲間8人と塚原恒平・齋藤孝志両支部常任は、井荻小学校でおこなわれた土曜クラブに参加し、ミニ引き出しや鳥のエサ台づくりのほか丸太切り体験をおこない、35人の児童を2時間で教えました。ミニ引き出しは講師1人で3人2組指導。組み付けの難しさに頭を抱える子も仲間のサポートで無事に完成しました。鳥のエサ台製作と丸太切り体験では普段できない体験に歓声があがりました。



説明に熱心に聞き入る参加者

分会活動報告



新加入の仲間も参加

仲間同士の親睦はかる

高和分会

【高和分会・発】9月22日、日曜行動の取り組みとして分会旅行を開催（29人参加）。あいにくの雨模様でしたが、茨城県ひたちなか公園では紅葉が始まった「コキア」を觀賞、カニピラフで有名な「メヒコ」で昼食、那珂湊市場やめんたいパークでお土産を買い込み無事に帰路に着きました。

新加入組合員も参加し、仲間同士の親睦もますます図られました。

地域に建設組合アピール

第22回 東京土建まつり



大人気のお菓子まき

11月3日 来てね！

11月3日（日）杉並第十小学校グラウンドと蚕糸の森公園大滝前を会場に、第22回東京土建まつりが開催されます。工作教室や丸太切り、鉄筋縛り体験、建前（お菓子まき）など建築色を前面に出した唯一のおまつりです。スタッフとしての参加も募集しています。